

資料

資料1 第4期奈良県がん対策推進計画の指標一覧

分野	#	再掲	指標	データソース	現状値	目標値
全体目標 がんにならない、がんになっても安心できる奈良県						
最終アウトカム指標	00001		がん 75 歳未満年齢調整死亡率	国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」(人口動態統計)	62.4	R3 52.8
	00002		これまで受けた治療に納得している患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査	88.0	R3 増加
	00003		現在自分らしい日常生活を送れていると感じる患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査	R7 に把握予定	増加
	00004		現在自分らしい日常生活を送れていると感じるがん患者の割合(参考値)	患者体験調査	70.5	H30 増加
1 がん予防						
分野別アウトカム指標	10001		がん年齢調整罹患率	全国がん登録奈良県報告書	399.6	R1 減少
	10002		生活習慣の中でがん予防に効果があると回答した人の割合 禁煙	なら健康長寿基礎調査	68.9	R4 増加
	10003		生活習慣の中でがん予防に効果があると回答した人の割合 適度な運動	なら健康長寿基礎調査	64.3	R4 増加
	10004		生活習慣の中でがん予防に効果があると回答した人の割合 塩分摂取量を減らす	なら健康長寿基礎調査	55.1	R4 増加
	10005		生活習慣の中でがん予防に効果があると回答した人の割合 過度な飲酒をしない	なら健康長寿基礎調査	49.6	R4 増加
	10006		生活習慣の中でがん予防に効果があると回答した人の割合 感染症予防	なら健康長寿基礎調査	19.3	R4 増加
たばこ対策の充実						
アウトプット指標	11101		個別支援または集団支援を実施している市町村数	市町村たばこ対策分析評価	33	R4 増加
	11102		禁煙支援協力薬局数	奈良県調べ	74	R4 増加
	11103		ニコチン依存症管理料算定医療機関数	近畿厚生局	214	R4 増加
	11104		禁煙スタートアップ講習会の年間実施回数	奈良県調べ	4	R1 6
	11105		教職員向けの喫煙防止教育研修会の参加者数	奈良県調べ	58	R4 増加
中間アウトカム指標	11201		喫煙率 全体	なら健康長寿基礎調査	10.5	R4 6.3
	11202		喫煙率 男性	なら健康長寿基礎調査	17.8	R4 11.1
	11203		喫煙率 女性	なら健康長寿基礎調査	4.8	R4 2.6
	11204		妊婦喫煙率	母子保健事業の実施状況等調査	2.1	R3 0
	11205		禁煙支援協力薬局の相談実績数	奈良県調べ	30	R4 増加
	11206		ニコチン依存症管理料を算定する患者数 ※人口 10 万人あたり (1 か月分)	NDB	152.4	R3 増加
	11207		受動喫煙にあう人の割合 行政機関	なら健康長寿基礎調査	4.2	R4 0
	11208		受動喫煙にあう人の割合 医療機関	なら健康長寿基礎調査	4.6	R4 0
	11209		受動喫煙にあう人の割合 職場	なら健康長寿基礎調査	22.5	R4 12.4
	11210		受動喫煙にあう人の割合 家庭	なら健康長寿基礎調査	9.8	R4 2.6
	11211		受動喫煙にあう人の割合 飲食店	なら健康長寿基礎調査	19.5	R4 14.8
健康的な生活習慣の普及						
アウトプット指標	12101		「やさしおベジ増し宣言」する県民の数	奈良県調べ	457	R4 400
	12102		やさしおベジ増しプロジェクト参加協力店舗数	奈良県調べ	58	R4 増加
	12103		アルコール関連問題県民セミナーの年間実施回数	奈良県調べ	R6 に把握予定	2
	12104		アルコール関連問題対策研修会の年間実施回数	奈良県調べ	R6 に把握予定	1
	12105		活動量計等を使用した身体活動量の増加に取り組む市町村数	奈良県調べ	4	R4 増加
	12106		協会けんぽ奈良支部「健康まるごと宣言事業所」数	協会けんぽ奈良支部調べ	904	R4 増加
	12107	再掲	協会けんぽ奈良支部「健康まるごと宣言事業所」数	協会けんぽ奈良支部調べ	904	R4 増加
中間アウトカム指標	12201		1 日の食塩摂取量 (g) 男性	国民健康・栄養調査 (大規模調査)	10.6	H28 7
	12202		1 日の食塩摂取量 (g) 女性	国民健康・栄養調査 (大規模調査)	9.2	H28 7
	12203		生活習慣病のリスクを高める飲酒をしている人の割合 男性	なら健康長寿基礎調査	11.5	R4 減少
	12204		生活習慣病のリスクを高める飲酒をしている人の割合 女性	なら健康長寿基礎調査	5.5	R4 減少
	12205		運動習慣を有する人の割合 男性	なら健康長寿基礎調査	53.3	R4 増加
	12206		運動習慣を有する人の割合 女性	なら健康長寿基礎調査	51.5	R4 増加
	12207		BMI が 21~27 の男性の割合	なら健康長寿基礎調査	63.3	R4 増加
	12208		BMI が 21~25 の女性の割合	なら健康長寿基礎調査	42.1	R4 増加
感染症予防の充実						
アウトプット指標	13101		肝炎医療コーディネーターを設置している市町村数	奈良県調べ	32	R4 39
	13102		HTLV-1 母子感染予防対策研修会の年間実施回数	奈良県調べ	1	R4 1
中間アウトカム指標	13201		県・市町村における肝炎ウイルス検査(診)の3か年累積受検者数 B 型	奈良県調べ	18,873	R4 22,000
	13202		県・市町村における肝炎ウイルス検査(診)の3か年累積受検者数 C 型	奈良県調べ	18,875	R4 22,000
	13203		市町村実施の肝炎ウイルス検査で陽性となった人が初回精密検査を受検する割合	奈良県調べ	68.1	R4 増加

分野	#	再掲	指標	データソース	現状値	目標値
2 がんの早期発見						
分野別アウトカム指標	20001		がん検診における早期がんの割合 胃がん	市町村がん検診結果報告	54.5	R3 増加
	20002		がん検診における早期がんの割合 肺がん	市町村がん検診結果報告	0	R3 増加
	20003		がん検診における早期がんの割合 大腸がん	市町村がん検診結果報告	61.9	R3 増加
	20004		がん検診における早期がんの割合 乳がん	市町村がん検診結果報告	45.8	R3 増加
	20005		がん検診における早期がんの割合 子宮頸がん	市町村がん検診結果報告	12.5	R3 増加
	20006		がん登録における早期がんの割合 胃がん	全国がん登録奈良県報告書	64.9	R1 増加
	20007		がん登録における早期がんの割合 肺がん	全国がん登録奈良県報告書	35.1	R1 増加
	20008		がん登録における早期がんの割合 大腸がん	全国がん登録奈良県報告書	48.6	R1 増加
	20009		がん登録における早期がんの割合 乳がん	全国がん登録奈良県報告書	62.0	R1 増加
	20010		がん登録における早期がんの割合 子宮頸がん	全国がん登録奈良県報告書	41.3	R1 増加
がん検診の受診促進						
アウトプット指標	21101		「がん検診を受けよう！」奈良県民会議登録会員数	奈良県調べ	131	R4 増加
	21102		奈良県がん検診応援団企業数	奈良県調べ	20	R4 増加
	21103		がん予防推進員を養成し、活動している市町村数	市町村がん検診実施体制アンケート	9	R4 増加
	21104		個別受診勧奨・再勧奨に取り組む市町村数	市町村がん検診実施体制アンケート	23	R4 増加
	21105		セット検診を実施している市町村数 男性3がん	市町村がん検診実施体制アンケート	27	R4 増加
	21106		セット検診を実施している市町村数 女性5がん	市町村がん検診実施体制アンケート	20	R4 増加
	21107		休日検診を実施している市町村数 集団	市町村がん検診実施体制アンケート	27	R4 増加
	21108		休日検診を実施している市町村数 個別	市町村がん検診実施体制アンケート	22	R4 増加
	21109		早朝又は夜間検診を実施している市町村数	市町村がん検診実施体制アンケート	11	R4 増加
	21110		特定健診と同時実施している市町村数 集団	市町村がん検診実施体制アンケート	37	R4 増加
	21111		特定健診と同時実施している市町村数 個別	市町村がん検診実施体制アンケート	18	R4 増加
	21112		職域検診(被扶養者健診等)と同時実施している市町村数	市町村がん検診実施体制アンケート	5	R4 増加
中間アウトカム指標	21201		がん検診受診率 胃がん	国民生活基礎調査	47.2	R4 60
	21202		がん検診受診率 肺がん	国民生活基礎調査	44.0	R4 60
	21203		がん検診受診率 大腸がん	国民生活基礎調査	43.3	R4 60
	21204		がん検診受診率 乳がん	国民生活基礎調査	41.7	R4 60
	21205		がん検診受診率 子宮頸がん	国民生活基礎調査	41.0	R4 60
がん検診精度管理の充実						
アウトプット指標	22101		チェックリスト実施率 胃がんX線・集団	市区町村におけるがん検診チェックリストの使用に関する実態調査	83.9	R4 増加
	22102		チェックリスト実施率 胃がんX線・個別	市区町村におけるがん検診チェックリストの使用に関する実態調査	75.3	R4 増加
	22103		チェックリスト実施率 胃がん内視鏡・個別	市区町村におけるがん検診チェックリストの使用に関する実態調査	78.7	R4 増加
	22104		チェックリスト実施率 肺がん・集団	市区町村におけるがん検診チェックリストの使用に関する実態調査	83.4	R4 増加
	22105		チェックリスト実施率 肺がん・個別	市区町村におけるがん検診チェックリストの使用に関する実態調査	74.7	R4 増加
	22106		チェックリスト実施率 大腸がん・集団	市区町村におけるがん検診チェックリストの使用に関する実態調査	83.2	R4 増加
	22107		チェックリスト実施率 大腸がん・個別	市区町村におけるがん検診チェックリストの使用に関する実態調査	75.5	R4 増加
	22108		チェックリスト実施率 乳がん・集団	市区町村におけるがん検診チェックリストの使用に関する実態調査	83.5	R4 増加
	22109		チェックリスト実施率 乳がん・個別	市区町村におけるがん検診チェックリストの使用に関する実態調査	77.5	R4 増加
	22110		チェックリスト実施率 子宮頸がん・集団	市区町村におけるがん検診チェックリストの使用に関する実態調査	84.1	R4 増加
	22111		チェックリスト実施率 子宮頸がん・個別	市区町村におけるがん検診チェックリストの使用に関する実態調査	77.5	R4 増加
	22112		指針に基づかないがん検診を実施している市町村数	がん検診等事業運営調査 (市区町村におけるがん検診の実施状況調査)	27	R4 減少
中間アウトカム指標	22201		精密検査受診率 胃がんX線	市町村がん検診結果報告	84.9	R3 90
	22202		精密検査受診率 肺がん	市町村がん検診結果報告	87.8	R3 90
	22203		精密検査受診率 大腸がん	市町村がん検診結果報告	78.4	R3 90
	22204		精密検査受診率 乳がん	市町村がん検診結果報告	97.6	R3 90
	22205		精密検査受診率 子宮頸がん	市町村がん検診結果報告	87.3	R3 90
	22206		精密検査未受診率 胃がんX線	市町村がん検診結果報告	9.5	R3 5
	22207		精密検査未受診率 肺がん	市町村がん検診結果報告	6.5	R3 5
	22208		精密検査未受診率 大腸がん	市町村がん検診結果報告	13.3	R3 5
	22209		精密検査未受診率 乳がん	市町村がん検診結果報告	0.9	R3 5
	22210		精密検査未受診率 子宮頸がん	市町村がん検診結果報告	10.4	R3 5
	22211		精密検査未把握率 胃がんX線	市町村がん検診結果報告	5.7	R3 5
	22212		精密検査未把握率 肺がん	市町村がん検診結果報告	5.6	R3 5
	22213		精密検査未把握率 大腸がん	市町村がん検診結果報告	8.3	R3 5
	22214		精密検査未把握率 乳がん	市町村がん検診結果報告	1.5	R3 5
	22215		精密検査未把握率 子宮頸がん	市町村がん検診結果報告	2.3	R3 5

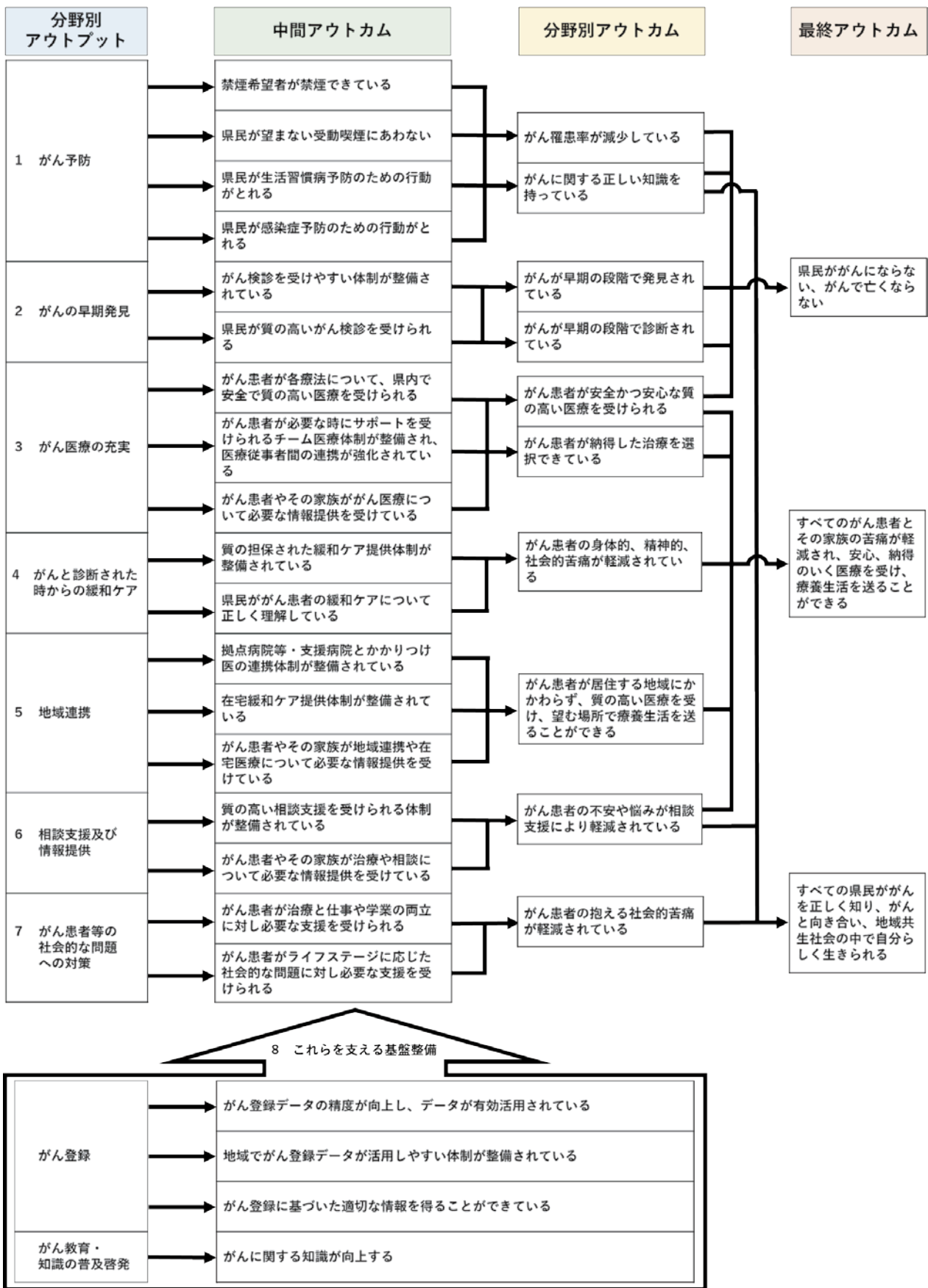
分野	#	再掲	指標	データソース	現状値	目標値
3 がん医療の充実						
分野別アウトカム指標	30001		5年相対生存率	全国がん登録奈良県報告書	62.5	R1 増加
	30002		医師による診療・治療内容に満足している患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査	86.3	R3 増加
	30003		診断や治療方針について、自分の疑問や意見を十分に医師に伝えられたと思う患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査	72.4	R3 増加
	30004		がんの診断から治療開始までの状況を総合的に振り返り、納得いく治療を選択できたと思う患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査	85.4	R3 増加
がん医療提供体制の充実・がん医療の質の向上						
アウトプット指標	31101		拠点病院等・支援病院の指定要件充足状況について実地調査の年間実施回数	奈良県調べ	1	R4 1
	31102		BCPを整備している拠点病院等・支援病院の割合	現況報告	88.9	R4 増加
	31103		拠点病院等・支援病院の病理診断医師数	現況報告	26	R4 増加
	31104		厚生労働省院内感染対策サーベイランス事業（JANIS）の手術部位について登録している拠点病院等・支援病院の割合	現況報告	66.7	R4 増加
	31105		放射線治療専門医師数	日本放射線腫瘍学会作成のホームページ	17	R5 増加
	31106		がん放射線療法看護認定看護師が配置されている拠点病院等・支援病院の割合	現況報告	71.4	R4 増加
	31107		がん化学療法看護認定看護師またはがん薬物療法看護認定看護師が配置されている拠点病院等・支援病院の割合	現況報告	88.9	R4 増加
	31108		がん専門薬剤師またはがん薬物療法認定薬剤師が配置されている拠点病院等・支援病院の割合	現況報告	44.4	R4 増加
	31109		がん診療連携登録歯科医の人数	国立がん研究センター作成のホームページ	138	R4 増加
	31110		拠点病院でのがんのリハビリテーションに係る業務に携わる専門的な知識および技能を有する理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の人数	現況報告	85	R4 増加
	31111		がん薬物療法専門医師数	日本臨床腫瘍学会作成のホームページ	13	R5 増加
	31112		がん薬物療法専門医が配置されている拠点病院等・支援病院の割合	日本臨床腫瘍学会作成のホームページ	33.3	R5 増加
	31113		多職種からなるAYA支援チームを設置している拠点病院等・支援病院の割合	現況報告	11.1	R4 増加
	31114		国立がん研究センターのQI研究に参加している拠点病院等・支援病院の割合	現況報告	66.7	R4 増加
31115		日本医療機能評価機構の審査等の第三者による評価を受けている拠点病院等・支援病院の割合	現況報告	44.4	R4 増加	
31116		実地調査の結果について、がん診療連携協議会等への報告回数	奈良県調べ	1	R4 1	
中間アウトカム指標	31201		悪性腫瘍手術の実施件数 ※人口10万人あたり（1か月分）	医療施設調査	39.4	R2 増加
	31202		放射線治療（体外照射）の実施件数 ※人口10万人あたり（1か月分）	医療施設調査	224.2	R2 増加
	31203		外来化学療法の実施件数 ※人口10万人あたり（1か月分）	医療施設調査	234.7	R2 増加
	31204		県内のがん患者が拠点病院等・支援病院に受診している割合	院内がん登録全国集計（国立がん研究センター作成のホームページ） 全国がん登録奈良県報告書	91.1	R1 増加
	31205		周術期口腔機能管理後手術加算の算定件数	NDB	1,945	R3 増加
	31206		がんゲノム医療拠点病院でのがんゲノム遺伝子パネル検査実績数	現況報告（がんゲノム）	147	R4 増加
	31207		診断・治療に関わる医師、看護師、他の医療スタッフは十分に連携していると思う患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査	91.4	R3 増加
患者目線でのがん診療情報の提供						
アウトプット指標	32101		患者とその家族が利用可能なインターネット環境を整備している拠点病院等・支援病院の割合	現況報告	66.7	R4 増加
	32102		集学的治療等の内容や治療前後の生活における注意点等に関する冊子や視覚教材等がオンラインでも確認できる拠点病院等・支援病院の割合	現況報告	44.4	R4 増加
	32103		担当医からセカンドオピニオンの説明を受けた患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査	35.7	R3 増加
	32104		妊孕性温存療法に関する啓発リーフレットの配布医療機関数	奈良県調べ	45	R4 増加
中間アウトカム指標	32201		がん治療を決めるまでの間、医師等からほしい情報を得られたと思う患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査	90.0	R3 増加
	32202		がん治療方法についての情報が不十分であると思う患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査	27.4	R3 減少
	32203		病院の診療体制や治療状況についての情報が不十分であると思う患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査	21.1	R3 減少
	32204		「がんネットなら」について知っている患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査	9.1	R3 増加
	32205		「がんネットなら」のページビュー数	奈良県調べ	81,112	R4 増加
	32206		医師から不妊への影響について説明を受けた40歳未満の患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査	81.8	R3 増加
	32207		妊孕性温存相談窓口における相談件数	奈良医大調べ	0	R4 増加
	32208		妊孕性温存療法の費用助成件数	奈良県調べ	14	R4 増加

分野	#	再掲	指標	データソース	現状値	目標値
4 がんと診断された時からの緩和ケア						
分野別アウトカム指標	40001		からだの苦痛に対する緩和ケアが希望に応じてすぐに提供されたと思う患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査	80.5	R3 増加
	40002		からだの苦痛が改善されたと思う患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査	66.7	R3 増加
	40003		気持ちのつらさに対する緩和ケアが希望に応じてすぐに提供されたと思う患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査	84.3	R3 増加
	40004		気持ちのつらさが改善されたと思う患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査	62.8	R3 増加
緩和ケア提供体制の充実						
アウトプット指標	41101		がん看護専門看護師が配置されている拠点病院等・支援病院の割合	現況報告	44.4	R4 増加
	41102		緩和ケア認定看護師が配置されている拠点病院等・支援病院の割合	現況報告	66.7	R4 増加
	41103		緩和ケアチーム研修会の参加医療機関数	奈良医大調べ	3	R4 増加
	41104		がん患者指導管理料イを算定している医療機関数	近畿厚生局	21	R5 増加
	41105		がん患者指導管理料ロを算定している医療機関数	近畿厚生局	21	R5 増加
	41106		栄養サポートチーム加算を算定している医療機関数	近畿厚生局	21	R5 増加
	41107		拠点病院等・支援病院における、1年以上自施設に所属するがん診療に携わる医師・歯科医師の緩和ケア研修会受講率	現況報告	76.1	R4 90
	41108		看護師に対する緩和ケア教育（ELNEC-J）の受講者数	奈良医大調べ	14	R4 増加
	41109		がん性疼痛のための医療用麻薬適正使用推進講習会の受講者数	奈良県薬剤師会調べ	R6 に把握予定	増加
中間アウトカム指標	41201		拠点病院等・支援病院における緩和ケアチームの年間新規紹介患者数	現況報告	773	R3 増加
	41202		拠点病院等・支援病院における緩和ケア外来患者の年間新規診療症例数	現況報告	276	R3 増加
	41203		拠点病院等・支援病院における緩和ケア外来患者の年間受診患者のべ数	現況報告	2,610	R3 増加
	41204		がん患者指導管理料イの算定件数	NDB	1,393	R3 増加
	41205		がん患者指導管理料ロの算定件数	NDB	2,416	R3 増加
緩和ケアの理解促進と情報提供の充実						
アウトプット指標	42101		拠点病院等・支援病院における緩和ケアに関する公開講座の実施回数	奈良医大調べ	4	R4 増加
中間アウトカム指標	42201		緩和ケアについて知っている患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査	83.0	R3 増加
	42202		緩和ケアはがんと診断された時から受けるものだと知っている患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査	36.0	R3 増加
	42203		「がんネットなら」について知っている患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査	9.1	R3 増加
	42204	再掲	「がんネットなら」のページビュー数	奈良県調べ	81,112	R4 増加
5 地域連携						
分野別アウトカム指標	50001		自分の望む場所で療養生活を送ることが可能であると思う患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査	R7 に把握予定	増加
拠点病院等・支援病院の地域連携体制の充実						
アウトプット指標	51101		拠点病院等・支援病院における緩和ケアに関する多職種カンファレンスに参加した年間回数	現況報告	27	R3 増加
	51102		周術期等口腔機能管理計画策定料の算定件数	NDB	4,110	R3 増加
中間アウトカム指標	51201		病院から診療所・在宅医療（看護も含む）へ移った際、病院での情報（診療方針）が診療所、訪問看護ステーションに円滑に伝わったと思う患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査	22.7	R3 増加
	51202		周術期等口腔機能管理料（Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ）の算定件数	NDB	9,910	R3 増加
在宅緩和ケア提供体制の整備及び充実						
アウトプット指標	52101		拠点病院等が把握している在宅緩和ケアが提供できる診療所数	奈良県調べ	87	R3 増加
	52102		在宅療養支援病院・診療所数	近畿厚生局	201	R5 増加
	52103		機能強化型在宅療養支援病院・診療所数	近畿厚生局	51	R5 増加
	52104		在宅療養支援歯科診療所数	近畿厚生局	73	R5 増加
	52105		在宅緩和ケア研修会の年間実施回数	奈良県調べ	1	H30 1
	52106		がん性疼痛管理を中心とした緩和ケアに関する研修会の年間実施回数	奈良県調べ	9	R4 6
中間アウトカム指標	52201		拠点病院等・支援病院における地域の医療機関から緩和ケア外来への年間新規紹介患者数	現況報告	53	R3 増加
	52202		拠点病院等・支援病院における地域の医療機関から緩和ケア外来への年間受診患者のべ数	現況報告	197	R3 増加
在宅療養生活に関する情報提供						
中間アウトカム指標	53201		自宅での療養生活についての情報が不十分であると思う患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査	36.3	R3 減少
	53202	再掲	「がんネットなら」について知っている患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査	9.1	R3 増加
	53203	再掲	「がんネットなら」のページビュー数	奈良県調べ	81,112	R4 増加

分野	#	再掲	指標	データソース	現状値	目標値
6 相談支援及び情報提供						
分野別アウトカム指標	60001		からだや治療のことで心配になったとき、担当医以外にも相談できる場所がある患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査	30.7	R3 増加
	60002		がんと診断されたことによる心配や悩みは、何らかの相談支援によって軽減されたと思う患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査	39.3	R3 増加
相談支援機能の強化						
アウトプット指標	61101		相談員研修を受講したがん相談支援センターの相談員の人数	現況報告	33	R4 増加
	61102	再掲	多職種からなる AYA 支援チームを設置している拠点病院等・支援病院の割合	現況報告	11.1	R4 増加
	61103		高齢のがん患者に関して高齢者総合機能評価を行っている拠点病院等・支援病院の割合	現況報告	55.6	R4 増加
	61104		拠点病院等・支援病院におけるがん患者サロンの月間平均実施回数	奈良県調べ	1.6	R4 9
	61105		保健所におけるがん患者サロンの年間実施回数	奈良県調べ	0	R4 3
	61106		ピア・サポーター登録者数	奈良県調べ	29	R5 増加
	中間アウトカム指標	61201		がん患者サロンの利用者数	奈良県調べ	119
61202			がん相談支援センターでの新規相談件数	現況報告	2,322	R3 増加
61203			がん相談支援センターの利用者数	奈良県調べ	8,478	R4 増加
患者目線での情報提供の充実						
中間アウトカム指標	62201		がん相談支援センターについて知っている患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査	56.3	R3 増加
	62202		がん患者サロンについて知っている患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査	42.0	R3 増加
	62203	再掲	「がんネットなら」について知っている患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査	9.1	R3 増加
	62204	再掲	「がんネットなら」のページビュー数	奈良県調べ	81,112	R4 増加
	62205		がんに関する情報が不十分であると思う患者の割合 治療方法	ならのがんに関する患者意識調査	27.4	R3 減少
	62206		がんに関する情報が不十分であると思う患者の割合 診療体制	ならのがんに関する患者意識調査	21.1	R3 減少
	62207		がんに関する情報が不十分であると思う患者の割合 治療費用	ならのがんに関する患者意識調査	40.5	R3 減少
	62208		がんに関する情報が不十分であると思う患者の割合 社会保障制度	ならのがんに関する患者意識調査	40.6	R3 減少
7 がん患者等の社会的問題への対策						
分野別アウトカム指標	70001		現在、仕事を継続している患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査	60.8	R3 増加
	70002		経済的支援や利用できる社会保障制度などの情報が不十分であると思う患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査	40.6	R3 減少
	70003		がん治療による外見の変化に関する悩みを相談できた患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査	21.7	R3 増加
がん患者の治療と仕事や学業の両立支援体制の整備						
アウトプット指標	71101		仕事と治療の両立支援体制のある事業所の割合	職場環境調査	76.3	R1 増加
中間アウトカム指標	71201		がん相談支援センターにおける「社会生活（仕事・治療）」に関する相談件数	現況報告	255	R3 増加
	71202		がん相談支援センターにおける「社会生活（学業）」に関する相談件数	現況報告	4	R3 増加
その他ライフステージに応じた社会的な問題への支援						
アウトプット指標	72101		アピアランスケア支援事業実施市町村数	奈良県調べ	4	R4 増加
	72102	再掲	妊孕性温存療法に関する啓発リーフレットの配布医療機関数	奈良県調べ	45	R4 増加
	72103		自殺リスクに関する研修を実施した拠点病院等・支援病院の割合	現況報告	0	R4 増加
	72104	再掲	がん患者指導管理料イを算定している医療機関数	近畿厚生局	21	R5 増加
	72105	再掲	がん患者指導管理料ロを算定している医療機関数	近畿厚生局	21	R5 増加
	72106	再掲	拠点病院等・支援病院における、1年以上自施設に所属するがん診療に携わる医師・歯科医師の緩和ケア研修会受講率	現況報告	76.1	R3 90
	中間アウトカム指標	72201		がん相談支援センターにおける「アピアランスケア」に関する相談件数	現況報告	197
72202			アピアランスケア支援事業における費用助成件数	奈良県調べ	R6 に把握予定	増加
72203			がん相談支援センターにおける「妊孕性・生殖機能」に関する相談件数	現況報告	7	R3 増加
72204			妊孕性温存療法の費用助成件数	奈良県調べ	18	R4 増加

分野	#	再掲	指標	データソース	現状値	目標値
8 これらを支える基盤整備						
がん登録						
アウトプット指標	81101		全国がん登録オンラインシステムで申請可能な医療機関数	奈良県調べ	54	R4 増加
	81102		研修参加医療機関数	奈良県調べ	25	R4 増加
	81103		保健所による市町村等を対象とした検診会の年間実施回数	奈良県調べ	3	R4 3
	81104		審議会の年間開催回数	奈良県調べ	1	R4 1
	81105		研修会の年間実施回数	奈良県調べ	1	R4 1
中間アウトカム指標	81201		DCI：死亡情報票を契機に登録されたがん	全国がん登録奈良県報告書	3.3	R1 減少
	81202		DCO：死亡情報のみで登録された症例	全国がん登録奈良県報告書	2.0	R1 減少
	81203		MI比：死亡/罹患比	全国がん登録奈良県報告書	0.35	R1 減少
	81204		データ活用の件数	奈良県調べ	1	R4 増加
	81205		がんの病態や統計データ等の情報が不十分であると思う患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査	28.8	R1 減少
	81206		「がんネットなら」のページビュー数（がん登録ページ）	奈良県調べ	771	R4 増加
がん教育・知識の普及啓発						
アウトプット指標	82101		中学校・高等学校におけるがん教育教材を活用したがん教育の実施率 中学校	がん教育実施状況調査（教育委員会）	86.5	R4 増加
	82102		中学校・高等学校におけるがん教育教材を活用したがん教育の実施率 高等学校	がん教育実施状況調査（教育委員会）	51.6	R4 増加
	82103		中学校・高等学校における外部講師を活用したがん教育の実施率 中学校	がん教育実施状況調査（教育委員会）	0.9	R4 増加
	82104		中学校・高等学校における外部講師を活用したがん教育の実施率 高等学校	がん教育実施状況調査（教育委員会）	35.5	R4 増加
	82105		教員を対象としたがん教育に関する研修会の実施回数	奈良県調べ	1	R4 1
	82106		啓発用リーフレットを活用したがんに関する啓発の実施率	がん教育実施状況調査（教育委員会）	75.7	R4 増加
中間アウトカム指標	82201		がんは誰もががかかる可能性のある病気であると思う生徒の割合	がん教育事前事後アンケート（教育委員会）	95.1	R4 増加
	82202		たばこを吸わないこと、バランスよく食事すること、適度な運動をすることなどによって、予防できるがんもあると思う生徒の割合	がん教育事前事後アンケート（教育委員会）	95.0	R4 増加
	82203		早期発見すればがんは治りやすいと思う生徒の割合	がん教育事前事後アンケート（教育委員会）	97.0	R4 増加
	82204		がん検診を受けられる年齢になったら検診を受けようと思う生徒の割合	がん教育事前事後アンケート（教育委員会）	93.4	R4 増加
	82205		がんになっている人も過ごしやすい世の中になりたいと思う生徒の割合	がん教育事前事後アンケート（教育委員会）	95.7	R4 増加
	82206	再掲		「がんネットなら」のページビュー数	奈良県調べ	81,112

資料2 第4期奈良県がん対策推進計画ロジックモデル



①がん予防

1 たばこ対策の充実

#	個別施策	指標	出典
11101	①市町村が主体となった普及啓発の推進 ②禁煙支援体制の整備・充実 ③禁煙支援の推進 ④20歳未満の者の喫煙防止対策の強化 ⑤受動喫煙防止対策の推進	個別支援または集団支援を実施している市町村数 禁煙支援協力機関数 ニコチン依存症管理料算定医療機関数 禁煙スタートアップ講習会の年間実施回数 禁煙者向けの喫煙防止教育研修会の参加者数	市町村たばこ対策分析評価 奈良県調べ 近畿厚生局 奈良県調べ 奈良県調べ
11102			奈良県調べ
11103			近畿厚生局
11104			奈良県調べ
11105			奈良県調べ

2 健康的な生活習慣の普及

#	個別施策	指標	出典
12101	①健康的な変生活の普及の推進	「やさしおべん」場し重言する県民の数 やさしおべん観しプロジェクト参加協定回数	奈良県調べ 奈良県調べ
12102			奈良県調べ
12103	②適正飲酒についての普及啓発の推進	アルコール関連問題県民セミナーの年間実施回数	奈良県調べ
12104			奈良県調べ
12105	③身体活動を増加させるための普及啓発の推進	活動量計等を使用した身体活動量の増加に取り組む市町村数	奈良県調べ
12106			協会けんぽ奈良支部 協会けんぽ奈良支部調べ
12107	④適正体重についての普及啓発の推進	協会けんぽ奈良支部「健康まるごと宣言事業所」数	協会けんぽ奈良支部調べ

3 感染症予防の充実

#	個別施策	指標	出典
13101	①肺炎対策の強化	肺炎コーディネーターを設置している市町村数	奈良県調べ
13102	②HIV・母子感染予防対策体制の整備	HIV・母子感染予防対策研修会の年間実施回数	奈良県調べ
-	③HIVの感染予防に関する認知・啓発	-	-

#	中間アウトカム	指標	出典
11201	禁煙希望者が集積できてい	喫煙率	なら健康長寿基礎調査
11202		妊婦喫煙率	母子健康事業の状況調査
11204		禁煙支援協力機関の増進実績数	なら健康長寿基礎調査
11205		ニコチン依存症管理料算定医療機関数	なら健康長寿基礎調査
11206		禁煙スタートアップ講習会の年間実施回数 ※人口10万人あたり (1か月分)	NDB
11207	県民が望まない受動喫煙に あわない	受動喫煙にあわない人の割合	なら健康長寿基礎調査
11209			
11210			
11211			

#	中間アウトカム	指標	出典
12201	県民が生活習慣病予防のため の行動がとれる	1日の食塩摂取量	国民健康・栄養調査 (大規模調査)
12202		生活習慣病のリスクを高め る飲酒をしている人の割合	なら健康長寿基礎調査
12203		運動習慣を有する人の割合	なら健康長寿基礎調査
12204		BMIが21～27の男性の割合	なら健康長寿基礎調査
12205		BMIが21～27の女性の割合	なら健康長寿基礎調査
12206		BMIが21～27の女性の割合	なら健康長寿基礎調査
12207			
12208			

#	中間アウトカム	指標	出典
13201	県民が感染症予防のための 行動がとれる	県・市町村における肺炎ウイルス検査(診)の5か年 累積検査数	奈良県調べ
13202		市町村実施の肺炎ウイルス 検査の累積検査数	奈良県調べ
13203		市町村実施の肺炎ウイルス 検査の累積検査数	奈良県調べ

#	分野別アウトカム	指標	出典
10001	がん罹患率が減少している	がん年前期診断罹患率	全国がん登録奈良県報告書
10002	がんに関する正しい知識を 持っている	生活習慣の中でがん予防 に効果があると認識した人 の割合	なら健康長寿基礎調査
10003			
10004			
10005			
10006			

#	最終アウトカム	指標	出典
00001	県民ががんにならない、がん で亡くならない	がん5歳未満年齢前期診断 亡率	国立がん研究センター「がん情報サービス(がん統計)(人口動態統計)
00003	すべての県民ががんを正しく 知り、がん向き食、地域 を避けていて、自分らしく 生きられる	現在自分らしい日常生活 を送れていると感じる患者 の割合	ならがんに関する患者意識調査
00004		(参考指標) 現在自分らしい日常生活 を送れていると感じるがん 患者の割合	患者意識調査

②がんの早期発見

1 がん検診の受診促進

#	個別施策	指標	出典
21101	①県民に対するがん検診受診啓発	「がん検診受診はよる！」奈良県民会館登録会員数	奈良県調べ
21102	②企業と連携したがん検診受診啓発	奈良県がん検診協賛企業数	奈良県調べ
21103	③がん検診受診動員を推進するための人材育成	がん予防推進員を養成し、活動している市町村数	市町村がん検診実施体制アンケート
21104	④受診率向上に向けた市町村支援	個別受診動員・移動型に取組む市町村数	市町村がん検診実施体制アンケート
21105		セツト検診を実施している市町村数	市町村がん検診実施体制アンケート
21106		休日検診を実施している市町村数	市町村がん検診実施体制アンケート
21107		県民又は夜間検診を実施している市町村数	市町村がん検診実施体制アンケート
21108		出張検診(地域巡回検診)と同時実施している市町村数	市町村がん検診実施体制アンケート
21109		特定検診と同時実施している市町村数	市町村がん検診実施体制アンケート
21110		出張検診(地域巡回検診)と同時実施している市町村数	市町村がん検診実施体制アンケート
21111		出張検診(地域巡回検診)と同時実施している市町村数	市町村がん検診実施体制アンケート
21112		出張検診(地域巡回検診)と同時実施している市町村数	市町村がん検診実施体制アンケート

2 がん検診精度管理の充実

#	個別施策	指標	出典
-	①がん検診従事者の資質向上	-	-
22101	②がん検診精度管理状況の把握及び評価	チェックリスト実施率	市区町村におけるがん検診アンケートの使用に関する実態調査
22102			
22103			
22104			
22105			
22106			
22107			
22108			
22109			
22110			
22111			
22112		指標に基づかないがん検診を実施している市町村数	がん検診等事業運営調査(市区町村におけるがん検診の実態状況調査)

#	中間アンケート	指標	出典
21201	がん検診受診しやすい体制が整備されている	がん検診受診率	国民生活基礎調査
21202			
21203			
21204			
21205			

#	分野別アンケート	指標	出典
20001	がんが早期の段階で発見されている	がん検診における早期がんの割合	市町村がん検診結果報告
20002			
20003			
20004			
20005			
20006	がんが早期の段階で診断されている	がん検診における早期がんの割合	市町村がん検診結果報告
20007			
20008			
20009			
20010			

#	最終アンケート	指標	出典
00001	県民ががんにならない、がんにならぬ	がんが検出されず経過観察となる割合	国立がん研究センターがん情報システム「がん統計(人口動態統計)」

#	中間アンケート	指標	出典
22201	県民が質の高いがん検診を受けられる	精密検査受診率	市町村がん検診結果報告
22202			
22203			
22204			
22205			
22206			
22207			
22208			
22209			
22210			
22211			
22212			
22213			
22214			
22215			

③がん医療の充実

1 がん医療提供体制の充実・がん医療の質の向上(小児・AYA世代や高齢者等のがん医療の連携促進)

#	個別施策	指標	出典
31101	①拠点病院等・支援病院の体制整備の充実	拠点病院等・支援病院の指定要件充足状況について実施調査の年間実施回数	奈良県調べ
31102		BCPを整備している拠点病院等・支援病院の割合	現状報告
31103	②手術療法、放射線療法、薬物療法等の連携体制の充実	拠点病院等・支援病院の連携診断医数	現状報告
31104		厚生労働省院内感染対策サーベイランス事業(JANIS)の手術前日について登録している拠点病院等・支援病院の割合	現状報告
31105		放射線治療専門医師数	日本放射線腫瘍学会作成のホームページ
31106		がん放射線療法看察認定看察師が配置されている拠点病院等・支援病院の割合	現状報告
31107		がん化学療法看察認定看察師またはがん薬物療法看察認定看察師が配置されている拠点病院等・支援病院の割合	現状報告
31108		がん専門薬剤師またはがん薬物療法認定薬剤師が配置されている拠点病院等・支援病院の割合	現状報告
31109	③チーム医療提供体制の充実	がん医療連携登録科医の人数	国立がん研究センター作成のホームページ
31110		拠点病院でのがんのハイブリッドチームに係る業務に精通する専門的な知識および技能を有する理学療法士、作業療法士、言語聴覚士の人数	現状報告
31111	④がん・AYA世代がん医療提供体制の充実	がん薬物療法専門医師数	日本臨床腫瘍学会作成のホームページ
31112		がん薬物療法専門医が配置されている拠点病院等・支援病院の割合	日本臨床腫瘍学会作成のホームページ
31113	⑤小児・AYA世代のがん医療の連携促進	多職種からなる小児専門チームが設置されている拠点病院等・支援病院の割合	現状報告
-	⑥高齢者のがん対策の推進	-	-
-	⑦そのほかがん医療の発展に向けた検討	-	-

#	中間アクトカム	指標	出典
31201	がん患者が各療法について、県内で安全で質の高い医療を受けられる	悪性腫瘍手術の実施件数(※人口10万人あたり)(1か月分)	医療施設調査
31202		放射線治療(体外照射)の実施件数(※人口10万人あたり)(1か月分)	医療施設調査
31203		外来化学療法の実施件数(※人口10万人あたり)(1か月分)	医療施設調査
31204		県内のがん患者が拠点病院等・支援病院に受診している割合	院内がん登録全国センター作成のホームページ
31205		周術期口腔腫瘍管理隊手術加算の算定件数	現状報告(がんゲノム)
31206		がんゲノム医療実施拠点でのがんゲノム遺伝子パネル検査実施件数	現状報告(がんゲノム)
31207	がん患者が必要な時にサポートを受けられるチーム医療体制が整備され、医療従事者間の連携が強化されている	診断・治療に関する医師、看護師、他の医療スタッフは十分に連携していると思える患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査

#	分野別アクトカム	指標	出典
30001	がん患者が安全かつ安心で質の高い医療を受けられる	5年相対生存率	全国がん登録調査報告書
30002	がん患者が納得した治療を受けられている	医師による診療・治療内容に満足している患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査
30003		診断や治療方針について、自分の疑問や意見を十分に医師に伝えられたと思う患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査
30004		がんの診断から治療開始までの経過を総合的に振り返り、納得し、治療を選択してきたと思う患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査

#	最終アクトカム	指標	出典
00001	県民ががんにならないうち、がんにならないうち	がん罹患率(年齢別)死亡率	国立がん研究センター「がん情報サービス(がん統計)(人口動態統計)」
00002	すべてのがん患者とその家族の苦痛が軽減され、安心、納得のいく医療を受け、療養生活を送ることが出来る	これまで受けた治療に納得している患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査

③拠点病院等・支援病院のがん患者の平 均・分析	④拠点病院等・支援病院の がん患者の 現状報告
31114	国立がん研究センターの QI研究に参画している拠 点病院等・支援病院の割 合
31115	日本医療機能評価機構の 認定を受けたがん拠点病 院等の第三者にがん診 断を受けたがん拠点病 院等・支援病院の割合
31116	④医療関係者へのがん診療情報の見える 化
	各地域の結核に関する がん診療連携協議会 等への報告回数

2 患者目録でのがん診療情報の提供		出典
#	提供施策	
32101	①拠点病院等・支援病院におけるデジタル 化の推進	現状報告
32102	②がん診療情報の提供内容及び周知の充 実	現状報告
32103	③妊孕性温存療法に関する周知の充実	現状報告
32104	④がん診療情報の提供内容及び周知の充 実	現状報告

#	中間アンケート がん患者やその家族ががん 医療について必要な情報提 供を受けている	指標	出典
32201		がん治療法に関する情報 が、医師等から正しい情報 を得られたと思う患者の割 合	ならのがんに関する患 者意識調査
32202		がん治療法についての 情報が不十分であると思う 患者の割合	ならのがんに関する患 者意識調査
32203		病院の診療体制や治療状 況についての情報が不十 分であると思う患者の割合	ならのがんに関する患 者意識調査
32204		「がんネットならいについて 知っている患者の割合」 「がんネットならい」について 知っている患者の割合	ならのがんに関する患 者意識調査
32205		「がんネットならい」のページ ビュー数	奈良県調べ
32206		医師から不妊への影響に ついて説明を受けた40歳 未満の患者の割合	ならのがんに関する患 者意識調査
32207		妊孕性温存相談窓口にお ける相談件数	奈良県調べ
32208		妊孕性温存療法の費用助 成件数	奈良県調べ

④がんと診断された時からの緩和ケア
1 緩和ケア提供体制の充実

#	個別施策	指標	出典
41101	①拠点病院等・支援病院における風の高い緩和ケア提供体制の整備	がん看護専門看護師が配属されている拠点病院等・支援病院の割合 緩和ケア認定看護師が配属されている拠点病院等・支援病院の割合 緩和ケアチーム研修会の参加医療機関数	現状報告 現状報告 奈良医科大学調べ
41102		がん患者指導管理科1を算定している医療機関数	近畿厚生局
41103		がん患者指導管理科2を算定している医療機関数	近畿厚生局
41104		がん患者指導管理科3を算定している医療機関数	近畿厚生局
41105		がん患者指導管理科4を算定している医療機関数	近畿厚生局
41106		がん患者指導管理科5を算定している医療機関数	近畿厚生局
41107	②医療従事者への緩和ケア研修会の充実	拠点病院等・支援病院における1年以上自修制に所属するがん診療に携わる医師・歯科医師の緩和ケア研修会受講率	現状報告
41108		看護部に対する緩和ケア教育（e-Learning）の受講者数	奈良医科大学調べ
41109		がん疼痛のための医療用麻薬適正処方推進講習会の受講者数	奈良県薬剤師会調べ

2 緩和ケアの連携促進と情報提供

#	個別施策	指標	出典
42101	①緩和ケアに関する情報の充実・普及啓発	拠点病院等・支援病院における緩和ケアに関する公開講座の実施回数	奈良医科大学調べ

#	中間アウトカム	指標	出典
41201	質の担保された緩和ケア提供体制が整備されている	拠点病院等・支援病院における緩和ケアチームの年間新規がん患者数	現状報告
41202		拠点病院等・支援病院における緩和ケア外来患者の年間新規診療症例数	現状報告
41203		拠点病院等・支援病院における緩和ケア外来患者の年間受診患者のべ数	現状報告
41204		がん患者指導管理科1の算定件数	NDB
41205		がん患者指導管理科2の算定件数	NDB

#	分野別アウトカム	指標	出典
40001	がん患者の身体的・精神的・社会的苦痛が軽減されている	からだの苦痛に対する緩和ケアが希望に応じて適切に提供されたと思う患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査
40002		からだの苦痛が改善されたと思う患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査
40003		気持ちのつらさに対する緩和ケアが希望に応じて適切に提供されたと思う患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査
40004		気持ちのつらさが改善されたと思う患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査

#	最終アウトカム	指標	出典
00002	すべてのがん患者とその家族の苦痛が軽減され、安心、納得の個人医療を受け、療養生活を送ることができると	これまで受けた治療に納得している患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査

⑤地域連携

1 拠点病院等・支援病院の地域連携体制の充実

#	個別施策	指標	出典
51101	①拠点病院等・支援病院の病棟連携・病診連携の促進	拠点病院等・支援病院に、病診における緩和ケアに関する多職種カンファレンスに参加した年間回数	現状報告
51102	②がん患者の口腔ケアの医師専門連携の充実	関係機関・口腔機能管理計画策定料の算定件数	NDB

2 在宅緩和ケア提供体制の整備及び充実

#	個別施策	指標	出典
52101	①在宅医療機能の把握・公表	拠点病院等が把握している在宅緩和ケアが提供できる診療所数	奈良県調べ
52102		在宅医療・支援病院・診療所数	近畿厚生局
52103		機能強化型在宅医療支援病院・診療所数	近畿厚生局
52104		在宅医療支援診療科診療所数	近畿厚生局
52105	②在宅緩和ケアに関わる人材の育成	在宅緩和ケア研修会の年間実施回数	奈良県調べ
52106		がん治療管理センターと緩和ケアに関する研修会の年間実施回数	奈良県調べ

3 在宅療養生活に関する情報提供

#	個別施策	指標	出典
-	①在宅療養生活に役立つ情報の充実	-	-

#	中間アウトカム	指標	出典
51201	拠点病院等・支援病院とがんセンターとの連携体制が整備されている	拠点病院等・支援病院・がんセンター(看護も含む)へ移った患者、病棟での情報診療方針が診療所・訪問看護ステーションに円滑に伝わったと認める患者等の割合	がん県民調査
51202		関係機関・口腔機能管理料(Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ)の算定件数	NDB

#	中間アウトカム	指標	出典
52201	在宅緩和ケア提供体制が整えられている	拠点病院等・支援病院における地域の医療機関から緩和ケアが求への年間新規紹介患者数	現状報告
52202		拠点病院等・支援病院における地域の医療機関から緩和ケアが求への年間受診患者のべ数	現状報告

#	中間アウトカム	指標	出典
53201	がん患者やその家族が地域連携や在宅医療例について必要な情報提供を受けている	自宅での療養生活についての情報が不十分であると思える患者の割合	がん県民調査
53202		「がんネット」について知っている患者の割合	がん県民調査
53203		「がんネット」のページビュー数	奈良県調べ

#	最終アウトカム	指標	出典
00002	すべてのがん患者とその家族の苦痛が軽減され、安心・納得のいく医療を受け、療養生活を送ることができている	これまで受けたい治療に納得している患者の割合	がん県民調査

#	分野別アウトカム	指標	出典
50001	がん患者が居住する地域に、がん患者の苦痛を軽減する役割を果たす、質の高い医療を受け、安心・納得のいく医療を受け、療養生活を送ることができている	自分の望む場所で療養生活を送ることが可能な地域に居住している患者の割合	がん県民調査

⑥相談支援及び情報提供

1 相談支援体制の強化(小児・AYA世代、高齢者)

#	個別施策	指標	出典
61101	①がん相談支援センターの利用促進と相談支援の質の向上	相談研修を受講したがん相談支援センターの相談員の人数	現状報告
61102	②小児・AYA世代・家族支援体制の強化	多職種ならぬAYA支援チームを設置している拠点病院等・支援病院の割合	現状報告
61103	③高齢者の状況に応じた相談支援体制の強化	高齢者のがん患者に關して高齢者総合機能評価を行っている拠点病院等・支援病院の割合	現状報告
61104	④がん患者サロンの充実・強化	拠点病院等・支援病院に於けるがん患者サロン・中間実施回数	奈良県調べ
61105		保健所におけるがん患者サロンの年間実施回数	奈良県調べ
61106		ピア・サポーター登録者数	奈良県調べ

2 患者目録での情報提供の充実

#	個別施策	指標	出典
-	①患者に必要ながんに関する情報の見える化	-	-
-	②多様なツールを活用したがんに関する情報の周知強化	-	-

#	中間アウトカム	指標	出典
61201	質の高い相談支援を提供している体制が整備されている	がん患者サロンの利用者数	奈良県調べ
61202		がん相談支援センターでの相談相談件数	現状報告
61203		がん相談支援センターの利用者数	奈良県調べ

#	中間アウトカム	指標	出典
62201	がん患者やその家族が治療や相談について必要な情報を提供を受けている	がん相談支援センターについて知っている患者の割合 がん患者サロンについて知っている患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査 ならのがんに関する患者意識調査
62202		「がんネットなら」について知っている患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査
62203		「がんネットなら」のページビュー数	奈良県調べ
62204		がんに関する情報が十分であると思う患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査
62205			
62206			
62207			
62208			

#	分野別アウトカム	指標	出典
60001	がん患者の不安や悩みが相談支援により軽減されている	からだや治療のこと、心配なこと、相談できる場所がある患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査
60002		がんと診断されたことによる心配や悩みは、何らかの相談支援によって軽減されたと思う患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査

#	最終アウトカム	指標	出典
00002	すべてのがん患者とその家族の苦痛が軽減され、安心、納得している患者の割合	これまで受けた治療に納得している患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査
00003	すべての患者ががんを正しく知り、がんと向き合い、地域共生社会の中で自分らしく生きることを目指している患者の割合	現在自分らしい日常生活を送っていると感じる患者の割合	ならのがんに関する患者意識調査
00004		(参考指標) 現在自分らしい日常生活を送っていると感じるがん患者の割合	患者体験調査

⑦がん患者等の治療と仕事や学業の問題への対策

1 がん患者の治療と仕事や学業の両立支援体制の整備

#	個別施策	指標	出典
71101	①治療と仕事の両立支援	仕事と治療の両立支援体制のある事業所の割合	職場復帰調査
-	②治療と学業の両立支援	-	-

2 その他ライフステージに依じた社会的な問題（アピアランスケア・妊産性温存療法等）への支援

#	個別施策	指標	出典
72101	①アピアランスケアの充実	アピアランスケア支援事業実施市町村数	奈良県調べ
72102	②妊産性温存療法・温存後生活補助医療相談体制の充実	妊産性温存療法に関する医療機関数	奈良県調べ
72103	③がん診断後の自殺対策の充実	自殺リスクに関する研修を実施した医療機関等・支援機関の割合	現状報告
72104		がん患者指導管理科を算定している医療機関数	近畿厚生局
72105		がん患者指導管理科を算定していない医療機関数	近畿厚生局
72106		拠点病院等・支援病院における、1年以上自給給に所属するがん診療に携わる医師・歯科医師の緩和ケア研修会受講率	現状報告

#	中間アウトカム	指標	出典
71201	がん患者が治療と仕事や学業の両立に対し必要な支援を受けられる	がん相談支援センターにおける「日常生活（仕事・治療）」に関する相談件数	現状報告
71202		がん相談支援センターにおける「日常生活（学業）」に関する相談件数	現状報告

#	中間アウトカム	指標	出典
72201	がん患者がライフステージに依じた社会的な問題に対し必要な支援を受けられる	がん相談支援センターにおける「ピアサポート」に関する相談件数	現状報告
72202		アピアランスケア支援事業における費用助成件数	奈良県調べ
72203		がん相談支援センターにおける「妊産性・産後生活」に関する相談件数	現状報告
72204		妊産性温存療法の費用助成件数	奈良県調べ

#	分野別アウトカム	指標	出典
70001	がん患者の抱える社会的苦痛が軽減されている	現在、仕事を継続している患者の割合	なるのがんに関する調査 有意識調査
70002		経済的支援や利用できる社会保険制度などの情報が不十分であると思う患者の割合	なるのがんに関する調査 有意識調査
70003		がん治療による外見の変化に関する悩みを相談できた患者の割合	なるのがんに関する調査 有意識調査

#	最終アウトカム	指標	出典
00003	すべての県民ががんを正しく知り、がんと向き合い、地域共生社会の中で自分らしく生きる	現在自分からい日常生活を送れていると感じる患者の割合	なるのがんに関する調査 有意識調査
00004		(参考指標) 現在自分からい日常生活を送れていると感じるがん患者の割合	患者体験調査

資料3 第4期奈良県がん対策推進計画の策定経緯

年月日	内容
令和5年5月15日	奈良県がん対策推進協議会
令和5年6月19日	奈良県がん予防対策推進委員会
令和5年7月3日	奈良県たばこ対策推進委員会
令和5年7月24日	がん医療部会
令和5年8月2日	がん患者等支援部会
令和5年8月16日	がん教育推進会議
令和5年8月30日	奈良県がん対策推進協議会
令和5年12月14日	がん教育推進会議
令和5年12月14日 ～令和6年1月12日	パブリックコメント実施
令和6年2月6日	がん教育推進会議
令和6年2月19日	奈良県たばこ対策推進委員会
令和6年2月27日	奈良県がん予防対策推進委員会
令和6年2月29日	がん患者等支援部会
令和6年3月7日	奈良県がん対策推進協議会

資料4 奈良県がん対策推進に関わる附属機関委員等名簿（令和6年1月現在）

[敬称略、50音順]

◆奈良県がん対策推進協議会

氏名	所属等
青木 久美子	奈良県歯科医師会 理事
浦嶋 偉晃	公募委員
駒井 壽美	奈良県薬剤師会 理事
四宮 敏章	奈良県立医科大学附属病院 緩和ケアセンター センター長
高橋 裕子	京都大学大学院医学研究科 社会健康医学専攻 健康情報学 特任教授
武田 真幸	奈良県立医科大学 がんゲノム・腫瘍内科学講座 教授
田丸 勝巳	奈良県訪問看護ステーション協議会 理事
辻井 啓之	奈良教育大学 保健センター長・教授
辻本 由香	公募委員
中島 祥介	奈良県病院協会 理事
中村 由美	奈良県立医科大学附属病院 がん相談支援センター 師長
林 良介	樹陽法律事務所
樋上 謙士	奈良県医師会 理事
山田 全啓	中和保健所 所長
山田 満	奈良労働局 職業安定部職業安定課 地方職業安定監察官

◆奈良県がん予防対策推進委員会

氏名	所属等
赤羽 たけみ	奈良県立医科大学 消化器内科学講座 准教授
池田 直也	奈良県立医科大学附属病院 乳腺センター 准教授
木村 文則	奈良県立医科大学 産婦人科学講座 教授
小山 文一	奈良県立医科大学 中央内視鏡部 病院教授
中村 雅光	橿原市がん予防推進員
七浦 高志	奈良県医師会 理事
西垣 京子	公募委員
本津 茂人	奈良県立医科大学 呼吸器内科学講座 准教授
前之園 晃幸	奈良県医師会 理事
丸上 永晃	奈良県立医科大学附属病院 総合画像診断センター 病院教授
山田 全啓	中和保健所 所長
吉岡 敏子	公募委員
四本 美和	奈良県都市衛生協議会（奈良市）

◆奈良県たばこ対策推進委員会

氏名	所属等
青木 久美子	奈良県歯科医師会 理事
郡谷 修	全国健康保険協会奈良支部 企画総務部企画総務グループ グループ長
高橋 裕子	京都大学大学院医学研究科 社会健康医学専攻 健康情報学 特任教授
土田 恵子	奈良市健康医療部医療政策課 課長
仲谷 尚起	奈良県薬剤師会 理事
樋上 謙士	奈良県医師会 理事
日和 リカ	奈良県都市衛生協議会（橿原市）
二神 洋二	奈良経済産業協会 専務理事
水谷 勝則	奈良県生活衛生営業指導センター 専務理事兼事務局長
水野 文子	郡山保健所 所長

◆奈良県がん教育推進会議

氏名	所属等
新子 泰夫	健康・安全教育課 課長
今西 敏幸	奈良市立都祁小学校 校長（県小学校長会 会長）
大石 健一	県立畝傍高等学校 校長（県高等学校長協会 会長）
岡田 禎之	県立御所実業高等学校 校長（県高等学校等保健体育学会 会長）
片山 登志男	三郷町立三郷北小学校 校長（県小学校体育研究会 会長）
熊谷 啓子	学ぶ力はぐくみ課 課長
小島 祐	疾病対策課 課長
鈴口 真也	宇陀市立大宇陀中学校 校長（県中学校保健体育研究会 会長）
辻井 賢次	大淀町立大淀中学校 校長（県中学校長会 会長）
辻井 啓之	奈良教育大学保健センター長・教授（県教育委員会 学校保健技師）
長谷川 正俊	県立医科大学 名誉教授 有識者（がん専門医）
樋上 謙士	奈良県医師会 理事

資料5 がん対策基本法

平成十八年法律第九十八号 がん対策基本法

目次

- 第一章 総則（第一条―第九条）
- 第二章 がん対策推進基本計画等（第十条―第十二条）
- 第三章 基本的施策
 - 第一節 がんの予防及び早期発見の推進（第十三条・第十四条）
 - 第二節 がん医療の均てん化の促進等（第十五条―第十八条）
 - 第三節 研究の推進等（第十九条）
 - 第四節 がん患者の就労等（第二十条―第二十二条）
 - 第五節 がんに関する教育の推進（第二十三条）
- 第四章 がん対策推進協議会（第二十四条・第二十五条）
- 附則

第一章 総則

（目的）

第一条 この法律は、我が国のがん対策がこれまでの取組により進展し、成果を収めてきたものの、なお、がんが国民の疾病による死亡の最大の原因となっている等がんが国民の生命及び健康にとって重大な問題となっている現状並びにがん対策においてがん患者（がん患者であった者を含む。以下同じ。）がその状況に応じて必要な支援を総合的に受けられるようにすることが課題となっていることに鑑み、がん対策の一層の充実を図るため、がん対策に関し、基本理念を定め、国、地方公共団体、医療保険者、国民、医師等及び事業主の責務を明らかにし、並びにがん対策の推進に関する計画の策定について定めるとともに、がん対策の基本となる事項を定めることにより、がん対策を総合的かつ計画的に推進することを目的とする。

（基本理念）

第二条 がん対策は、次に掲げる事項を基本理念として行われなければならない。

- 一 がんの克服を目指し、がんに関する専門的、学際的又は総合的な研究を推進するとともに、がんの予防、診断、治療等に係る技術の向上その他の研究等の成果を普及し、活用し、及び発展させること。
- 二 がん患者がその居住する地域にかかわらず等しく科学的知見に基づく適切ながんに係る医療（以下「がん医療」という。）を受けられるようにすること。
- 三 がん患者の置かれている状況に応じ、本人の意向を十分尊重してがんの治療方法等が選択されるようがん医療を提供する体制の整備がなされること。
- 四 がん患者が尊厳を保持しつつ安心して暮らすことのできる社会の構築を目指し、がん患者が、その置かれている状況に応じ、適切ながん医療のみならず、福祉的支援、教育的支援その他の必要な支援を受けられるようにするとともに、がん患者に関する国民の理解が深められ、がん患者が円滑な社会生活を営むことができる社会環境の整備が図られること。
- 五 それぞれのがんの特性に配慮したものとなるようにすること。

六 保健、福祉、雇用、教育その他の関連施策との有機的な連携に配慮しつつ、総合的に実施されること。

七 国、地方公共団体、第五条に規定する医療保険者、医師、事業主、学校、がん対策に係る活動を行う民間の団体その他の関係者の相互の密接な連携の下に実施されること。

八 がん患者の個人情報（個人に関する情報であって、当該情報に含まれる氏名、生年月日その他の記述等により特定の個人を識別することができるもの（他の情報と照合することにより、特定の個人を識別することができることとなるものを含む。）をいう。）の保護について適正な配慮がなされるようにすること。

（国の責務）

第三条 国は、前条の基本理念（次条において「基本理念」という。）にのっとり、がん対策を総合的に策定し、及び実施する責務を有する。

（地方公共団体の責務）

第四条 地方公共団体は、基本理念にのっとり、がん対策に関し、国との連携を図りつつ、自主的かつ主体的に、その地域の特性に応じた施策を策定し、及び実施する責務を有する。

（医療保険者の責務）

第五条 医療保険者（高齢者の医療の確保に関する法律（昭和五十七年法律第八十号）第七条第二項に規定する保険者及び同法第四十八条に規定する後期高齢者医療広域連合をいう。）は、国及び地方公共団体が講ずるがんの予防に関する啓発及び知識の普及、がん検診（その結果に基づく必要な対応を含む。）に関する普及啓発等の施策に協力するよう努めなければならない。

（国民の責務）

第六条 国民は、喫煙、食生活、運動その他の生活習慣が健康に及ぼす影響、がんの原因となるおそれのある感染症等がんに関する正しい知識を持ち、がんの予防に必要な注意を払い、必要に応じ、がん検診を受けるよう努めるほか、がん患者に関する理解を深めるよう努めなければならない。

（医師等の責務）

第七条 医師その他の医療関係者は、国及び地方公共団体が講ずるがん対策に協力し、がんの予防に寄与するよう努めるとともに、がん患者の置かれている状況を深く認識し、良質かつ適切ながん医療を行うよう努めなければならない。

（事業主の責務）

第八条 事業主は、がん患者の雇用の継続等に配慮するよう努めるとともに、国及び地方公共団体が講ずるがん対策に協力するよう努めるものとする。

（法制上の措置等）

第九条 政府は、がん対策を実施するため必要な法制上又は財政上の措置その他の措置を講じなければならない。

第二章 がん対策推進基本計画等

（がん対策推進基本計画）

第十条 政府は、がん対策の総合的かつ計画的な推進を図るため、がん対策の推進に関する基本的な計画（以下「がん対策推進基本計画」という。）を策定しなければならない。

2 がん対策推進基本計画に定める施策については、原則として、当該施策の具体的な目標及びその達成の時期を定めるものとする。

3 厚生労働大臣は、がん対策推進基本計画の案を作成し、閣議の決定を求めなければならない。

- 4 厚生労働大臣は、がん対策推進基本計画の案を作成しようとするときは、関係行政機関の長と協議するとともに、がん対策推進協議会の意見を聴くものとする。
- 5 政府は、がん対策推進基本計画を策定したときは、遅滞なく、これを国会に報告するとともに、インターネットの利用その他適切な方法により公表しなければならない。
- 6 政府は、適時に、第二項の規定により定める目標の達成状況を調査し、その結果をインターネットの利用その他適切な方法により公表しなければならない。
- 7 政府は、がん医療に関する状況の変化を勘案し、及びがん対策の効果に関する評価を踏まえ、少なくとも六年ごとに、がん対策推進基本計画に検討を加え、必要があると認めるときには、これを変更しなければならない。
- 8 第三項から第五項までの規定は、がん対策推進基本計画の変更について準用する。

(関係行政機関への要請)

第十一条 厚生労働大臣は、必要があると認めるときは、関係行政機関の長に対して、がん対策推進基本計画の策定のための資料の提出又はがん対策推進基本計画において定められた施策であって当該行政機関の所管に係るものの実施について、必要な要請をすることができる。

(都道府県がん対策推進計画)

第十二条 都道府県は、がん対策推進基本計画を基本とするとともに、当該都道府県におけるがん患者に対するがん医療の提供の状況等を踏まえ、当該都道府県におけるがん対策の推進に関する計画(以下「都道府県がん対策推進計画」という。)を策定しなければならない。

- 2 都道府県がん対策推進計画は、医療法(昭和二十三年法律第二百五号)第三十条の四第一項に規定する医療計画、健康増進法(平成十四年法律第百三号)第八条第一項に規定する都道府県健康増進計画、介護保険法(平成九年法律第百二十三号)第百十八条第一項に規定する都道府県介護保険事業支援計画その他の法令の規定による計画であってがん対策に関連する事項を定めるものと調和が保たれたものでなければならない。
- 3 都道府県は、当該都道府県におけるがん医療に関する状況の変化を勘案し、及び当該都道府県におけるがん対策の効果に関する評価を踏まえ、少なくとも六年ごとに、都道府県がん対策推進計画に検討を加え、必要があると認めるときには、これを変更するよう努めなければならない。

第三章 基本的施策

第一節 がんの予防及び早期発見の推進

(がんの予防の推進)

第十三条 国及び地方公共団体は、喫煙、食生活、運動その他の生活習慣及び生活環境が健康に及ぼす影響、がんの原因となるおそれのある感染症並びに性別、年齢等に係る特定のがん及びその予防等に関する啓発及び知識の普及その他のがんの予防の推進のために必要な施策を講ずるものとする。

(がん検診の質の向上等)

第十四条 国及び地方公共団体は、がんの早期発見に資するよう、がん検診の方法等の検討、がん検診の事業評価の実施、がん検診に携わる医療従事者に対する研修の機会の確保その他のがん検診の質の向上等を図るために必要な施策を講ずるとともに、がん検診の受診率の向上に資するよう、がん検診に関する普及啓発その他の必要な施策を講ずるものとする。

- 2 国及び地方公共団体は、がん検診によってがん罹患している疑いがあり、又は罹患していると判定された者が必要かつ適切な診療を受けることを促進するため、必要な環境の整備その他の必要な施策を講ずるものとする。

3 国及び地方公共団体は、前二項に規定する施策を効果的に実施するため、がん検診の実態の把握のために必要な措置を講ずるよう努めるものとする。

第二節 がん医療の均てん化の促進等

(専門的な知識及び技能を有する医師その他の医療従事者の育成)

第十五条 国及び地方公共団体は、手術、放射線療法、化学療法、緩和ケア（がんその他の特定の疾病に罹患した者に係る身体的若しくは精神的な苦痛又は社会生活上の不安を緩和することによりその療養生活の質の維持向上を図ることを主たる目的とする治療、看護その他の行為をいう。第十七条において同じ。）のうち医療として提供されるものその他のがん医療に携わる専門的な知識及び技能を有する医師その他の医療従事者の育成を図るために必要な施策を講ずるものとする。

(医療機関の整備等)

第十六条 国及び地方公共団体は、がん患者がその居住する地域にかかわらず等しくそのがんの状態に応じた適切ながん医療を受けることができるよう、専門的ながん医療の提供等を行う医療機関の整備を図るために必要な施策を講ずるものとする。

2 国及び地方公共団体は、がん患者に対し適切ながん医療が提供されるよう、国立研究開発法人国立がん研究センター、前項の医療機関その他の医療機関等の間における連携協力体制の整備を図るために必要な施策を講ずるものとする。

(がん患者の療養生活の質の維持向上)

第十七条 国及び地方公共団体は、がん患者の状況に応じて緩和ケアが診断の時から適切に提供されるようにすること、がん患者の状況に応じた良質なりハビリテーションの提供が確保されるようにすること、居宅においてがん患者に対しがん医療を提供するための連携協力体制を確保すること、医療従事者に対するがん患者の療養生活（これに係るその家族の生活を含む。以下この条において同じ。）の質の維持向上に関する研修の機会を確保することその他のがん患者の療養生活の質の維持向上のために必要な施策を講ずるものとする。

(がん医療に関する情報の収集提供体制の整備等)

第十八条 国及び地方公共団体は、がん医療に関する情報の収集及び提供を行う体制を整備するために必要な施策を講ずるとともに、がん患者（その家族を含む。第二十条及び第二十二条において同じ。）に対する相談支援等を推進するために必要な施策を講ずるものとする。

2 国及び地方公共団体は、がんに係る調査研究の促進のため、がん登録等の推進に関する法律（平成二十五年法律第百十一号）第二条第二項に規定するがん登録（その他がんの罹患、診療、転帰等の状況の把握、分析等のための取組を含む。以下この項において同じ。）、当該がん登録により得られた情報の活用等を推進するものとする。

第三節 研究の推進等

第十九条 国及び地方公共団体は、がんの本態解明、革新的ながんの予防、診断及び治療に関する方法の開発その他のがんの罹患率及びがんによる死亡率の低下に資する事項並びにがんの治療に伴う副作用、合併症及び後遺症の予防及び軽減に関する方法の開発その他のがん患者の療養生活の質の維持向上に資する事項についての研究が促進され、並びにその成果が活用されるよう必要な施策を講ずるものとする。

2 前項の施策を講ずるに当たっては、罹患している者の少ないがん及び治療が特に困難であるがんに係る研究の促進について必要な配慮がなされるものとする。

3 国及び地方公共団体は、がん医療を行う上で特に必要性が高い医薬品、医療機器及び再生医療等製品の早期の医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律（昭和三十五年法律第百四十五号）の規定による製造販売の承認に資するようその治験が迅速かつ確実に行われ、並びにがん医療に係る有効な治療方法の開発に係る臨床研究等が円滑に行われる環境の整備のために必要な施策を講ずるものとする。

第四節 がん患者の就労等

（がん患者の雇用の継続等）

第二十条 国及び地方公共団体は、がん患者の雇用の継続又は円滑な就職に資するよう、事業主に対するがん患者の就労に関する啓発及び知識の普及その他の必要な施策を講ずるものとする。

（がん患者における学習と治療との両立）

第二十一条 国及び地方公共団体は、小児がんの患者その他のがん患者が必要な教育と適切な治療とのいずれをも継続的かつ円滑に受けることができるよう、必要な環境の整備その他の必要な施策を講ずるものとする。

（民間団体の活動に対する支援）

第二十二条 国及び地方公共団体は、民間の団体が行うがん患者の支援に関する活動、がん患者の団体が行う情報交換等の活動等を支援するため、情報提供その他の必要な施策を講ずるものとする。

第五節 がんに関する教育の推進

第二十三条 国及び地方公共団体は、国民が、がんに関する知識及びがん患者に関する理解を深めることができるよう、学校教育及び社会教育におけるがんに関する教育の推進のために必要な施策を講ずるものとする。

第四章 がん対策推進協議会

第二十四条 厚生労働省に、がん対策推進基本計画に関し、第十条第四項（同条第八項において準用する場合を含む。）に規定する事項を処理するため、がん対策推進協議会（以下「協議会」という。）を置く。

第二十五条 協議会は、委員二十人以内で組織する。

2 協議会の委員は、がん患者及びその家族又は遺族を代表する者、がん医療に従事する者並びに学識経験のある者のうちから、厚生労働大臣が任命する。

3 協議会の委員は、非常勤とする。

4 前三項に定めるもののほか、協議会の組織及び運営に関し必要な事項は、政令で定める。

附 則 抄

（施行期日）

第一条 この法律は、平成十九年四月一日から施行する。

附 則 （平成二〇年一月一九日法律第九三号） 抄

（施行期日）

第一条 この法律は、平成二十二年四月一日から施行する。

附 則 （平成二三年八月三〇日法律第一〇五号） 抄

（施行期日）

第一条 この法律は、公布の日から施行する。

（政令への委任）

第二条 この附則に規定するもののほか、この法律の施行に関し必要な経過措置（罰則に関する経過措置を含む。）は、政令で定める。

附 則 （平成二五年一月二七日法律第八四号） 抄

（施行期日）

第一条 この法律は、公布の日から起算して一年を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。ただし、附則第六十四条、第六十六条及び第百二条の規定は、公布の日から施行する。

（処分等の効力）

第二条 この法律の施行前に改正前のそれぞれの法律（これに基づく命令を含む。以下この条において同じ。）の規定によってした処分、手続その他の行為であって、改正後のそれぞれの法律の規定に相当の規定があるものは、この附則に別段の定めがあるものを除き、改正後のそれぞれの法律の相当の規定によってしたものとみなす。

（政令への委任）

第三条 この附則に規定するもののほか、この法律の施行に伴い必要な経過措置（罰則に関する経過措置を含む。）は、政令で定める。

附 則 （平成二五年一月二三日法律第一〇三号） 抄

（施行期日）

第一条 この法律は、公布の日から起算して六月を超えない範囲内において政令で定める日から施行する。

附 則 （平成二六年六月一三日法律第六七号） 抄

（施行期日）

第一条 この法律は、独立行政法人通則法の一部を改正する法律（平成二十六年法律第六十六号。以下「通則法改正法」という。）の施行の日から施行する。ただし、次の各号に掲げる規定は、当該各号に定める日から施行する。

一 附則第十四条第二項、第十八条及び第三十条の規定 公布の日

（処分等の効力）

第二条 この法律の施行前にこの法律による改正前のそれぞれの法律（これに基づく命令を含む。）の規定によってした又はすべき処分、手続その他の行為であってこの法律による改正後のそれぞれの法律（これに基づく命令を含む。以下この条において「新法令」という。）に相当の規定があるものは、法律（これに基づく政令を含む。）に別段の定めのあるものを除き、新法令の相当の規定によってした又はすべき処分、手続その他の行為とみなす。

（その他の経過措置の政令等への委任）

第三条 附則第三条から前条までに定めるもののほか、この法律の施行に関し必要な経過措置（罰則に関する経過措置を含む。）は、政令（人事院の所掌する事項については、人事院規則）で定める。

附 則 （平成二八年一月一六日法律第一〇七号）

（施行期日）

1 この法律は、公布の日から施行する。

（厚生労働省設置法の一部改正）

2 厚生労働省設置法（平成十一年法律第九十七号）の一部を次のように改正する。

第四条第一項第十七号の二中「第九条第一項」を「第十条第一項」に改める。

資料6 奈良県がん対策推進条例

平成21年10月9日

奈良県条例第13号

改正 平成25年3月27日条例第72号

(目的)

第一条 この条例は、がんが県民の疾病による死亡の最大の原因であり、県民の生命及び健康にとって重大な問題となっている現状にかんがみ、がんの予防及び早期発見を推進し、科学的な知見に基づく適切ながんに係る医療(以下「がん医療」という。)を提供する体制の整備を促進するとともに、がん患者及びその家族の療養生活の質の維持向上等に資するための基本となる事項等を定めることにより、総合的ながん対策を県民とともに推進することを目的とする。

(県の責務)

第二条 県は、がん対策に関し、国、市町村、医療関係団体、医療機関及びがん患者又はその家族等の組織する団体その他の関係団体との連携を図りつつ、がん対策基本法(平成十八年法律第九十八号)第十一条第一項の規定により県が策定するがん対策推進計画に従い、本県の特性に応じた施策を実施する責務を有する。

2 県は、普及啓発その他の施策を行うことにより、県民のがんに関する知識と関心を深めるよう努めるものとする。

(保健医療関係者の責務)

第三条 がんの予防又はがん医療に従事する保健医療関係者は、県が講ずるがん対策に協力するよう努めるものとする。

(県民の責務)

第四条 県民は、食生活、喫煙、運動その他の生活習慣及び生活環境が健康に及ぼす影響等がんに関する正しい知識を持ち、がんの予防に注意を払うとともに、積極的にがん検診を受けるよう努めるものとする。

(事業者の責務)

第五条 事業者は、次に掲げる環境の整備に努めるものとする。

- 一 従業員ががんを予防し、かつ、無理なくがん検診を受診することができる環境
- 二 従業員ががん患者となった場合に、当該従業員が勤務を継続しながら、治療し、又は療養することができる環境
- 三 従業員の家族ががん患者となった場合に、当該従業員が勤務を継続しながら、当該家族を看護することができる環境

2 事業者は、県が講ずるがん対策に協力するよう努めるものとする。

(平二五条例七二・追加)

(がんの予防及び早期発見の推進)

第六条 県は、がんの予防を推進するため、次に掲げる施策を講ずるものとする。

- 一 食生活、喫煙、運動その他の生活習慣及び生活環境が健康に及ぼす影響に関する啓発及び知識の普及
- 二 女性に特有のがんの予防及びがんにかかりやすい年齢を考慮したがんの予防に関する啓発及び知識の普及

第1章
三 健康増進法(平成十四年法律第百三号)第二十五条に規定する多数の者が利用する施設における受動喫煙(室内又はこれに準ずる環境において、他人のたばこの煙を吸わされることをいう。)を防止するための施策

四 前三号に掲げるもののほか、がんの予防を推進するための支援その他の必要な施策

第2章
2 県は、がんの早期発見を推進するため、がん検診に携わる医師その他の医療従事者に対する研修の機会の確保その他のがん検診の質の向上等を図るために必要な施策を講ずるとともに、がん検診に関する普及啓発その他の県民のがん検診の受診率の向上に資するために必要な施策を講ずるものとする。

(平二五条例七二・旧第五条線下・一部改正)

(がん教育の推進)

第七条 県は、児童及び生徒ががんに関する正しい知識を持つとともに、がんの予防及び早期発見の重要性等について理解を深めるよう、学校関係者及び保健医療関係者と連携を図りつつ、がんに関する学習活動を推進するものとする。

(平二五条例七二・追加)

(専門的な知識及び技能を有する医療従事者の育成及び確保)

第八条 県は、手術、放射線療法、化学療法その他のがん医療に携わる専門的な知識及び技能を有する医師その他の医療従事者の育成及び確保を図るため、必要な施策を講ずるものとする。

(平二五条例七二・旧第六条線下)

(がん医療に関する情報の提供)

第3章
第九条 県は、県民に対して、がん医療に関する情報の提供に努めるものとする。

2 県は、がん診療連携拠点病院をはじめとする医療機関等が県民に対して行うがん医療に関する情報の提供を充実するために必要な施策を講ずるものとする。

(平二五条例七二・旧第七条線下)

(がん医療の充実)

第十条 県は、県民に質の高いがん医療を提供するため、次に掲げる取組を推進するよう努めるものとする。

一 がん診療連携拠点病院の整備の促進に必要な取組

二 都道府県がん診療連携拠点病院、地域がん診療連携拠点病院及びその他の医療機関の相互の連携及び協力の促進に必要な取組

三 医療機関におけるがん医療の体制の強化を支援するために必要な取組

四 前三号に掲げるもののほか、がん医療の向上のために必要な取組

(平二五条例七二・旧第八条線下)

(緩和ケアの充実)

第4章
第十一条 県は、がん患者の身体的若しくは精神的な苦痛又は社会生活上の不安の軽減等を目的とする医療、看護その他の行為(以下「緩和ケア」という。)の充実を図るため、次に掲げる施策を講ずるものとする。

一 緩和ケアに関する専門的な知識及び技能を有する医師その他の医療従事者の育成

二 居宅において適切な緩和ケアを受けることができる体制整備の支援

三 緩和ケアに関する関係機関及び関係団体との連携の強化

四 前三号に掲げるもののほか、緩和ケアの充実のために必要な施策

(平二五条例七二・旧第九条線下)

(がん登録の推進)

第十二条 県は、がん医療の向上に資するため、がん登録(がん患者のがんのり患、転帰その他の状況等を把握し、分析するための施策をいう。以下同じ。)その他の必要な施策を講ずるものとする。

2 前項の施策を講ずるに当たっては、がん登録により登録された情報がその利用目的の達成に必要な範囲を超えて取り扱われないようにする等がん患者に係る個人情報の保護に配慮しなければならない。

(平二五条例七二・旧第十条繰下)

(がん患者及びその家族の療養生活の質の維持向上等)

第十三条 県は、がん患者及びその家族の療養生活の質の維持向上を図るとともに、がん患者並びにその家族及び遺族の精神的又は社会的な不安その他の負担の軽減に資するため、医療機関及びがん患者又はその家族等の組織する団体その他の関係団体と連携し、次に掲げる施策を講ずるものとする。

一 がん患者の身体的、精神的又は社会的な問題に関する相談

二 がん患者の家族又は遺族の精神的又は社会的な問題に関する相談

三 がん患者及びその家族の就労に関する啓発その他必要な施策

四 前三号に掲げるもののほか、がん患者及びその家族の療養生活の質の維持向上並びにがん患者並びにその家族及び遺族の精神的又は社会的な不安その他の負担の軽減を図るために必要な施策

(平二五条例七二・旧第十一条繰下・一部改正)

(奈良県がんと向き合う日)

第十四条 県民のがんに関する知識と関心を深めるとともに、がん対策の一層の推進を図るため、奈良県がんと向き合う日を設ける。

2 奈良県がんと向き合う日は、十月十日とする。

(平二五条例七二・旧第十二条繰下)

附 則

この条例は、公布の日から施行する。

附 則(平成二五年条例第七二号)

この条例は、公布の日から施行する。